

Minami Kyushu University Syllabus							
シラバス年度	2021	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	子ども教育学科	実務経験 教員担当	アクティブ ラーニング ○
科目名称 [英語名称]	国語 [Japanese Language]			科目コード	750080	授業形態	講義
科目コード	750080	単位数	2	配当学年	2年次	学位授与の方針 との関連	DP1(1) DP1(2) DP2(1)
教員氏名	藤本 朋美			学位授与の方針 との関連	DP1(1) DP1(2) DP2(1)		
授業概要	<p>この授業の目的は、小学校国語科の内容について理解・習得することです。小学校国語科では、子ども達の言語生活に基づきながら、国語力を育成していく必要があります。国語力は「基盤的言語力」「文脈的言語力」「主体的関与」の三要素から構成されます。授業では、この三要素を視点として、小学校国語科で扱う内容について学びながら、言語活動を通じた学習の重要性について考えます。</p>						
関連する科目	<p>事前に「言葉と文章」を受講しておくことが望ましい。 履修後に「教科教育指導法(国語)」を受講することが望ましい。</p>						
授業の進め方と方法	<p>毎回の授業において、演習形式の授業を行います。1回の授業構成は次のとおりです。 授業の前半では、各テーマについての講義や教材文の分析を行います。 【知識・理解の獲得、確認】 後半ではグループディスカッション等にて、前半の学びを深めます。 必要に応じて、レポートや小テストにより学習状況を確認します。 【知識・理解の獲得】 【汎用的技能の育成】 毎回の授業終了時には「学習の記録」を書き、自身の学びについて振り返ります。 【態度・志向性の育成】</p>						
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 国語力とは何か 国語力を構成する要素について確認し、伝え合いの仕組みと国語力について考えます。 2. 文字と表記 ①平仮名と片仮名 3. 文字と表記 ②漢字 4. 文字と表記 ③文字を書くこと 日本語表記に用いる文字の種類とその由来(歴史)について学びます。 5. 小学校学習指導要領 国語編 国語科のあり方と学習指導要領について学びます。 6. 語彙力・文法力 基盤的国語力としての語彙力および文法力(接続表現、指示)について学びます。 7. 音声言語力 基盤的国語力としての音声言語力について学びます。 8. 「読むこと」①文学的文章／文脈的理解 9. 「読むこと」②文学的文章／主体的関与 10. 「読むこと」③説明的文章／文脈的理解 11. 「読むこと」④説明的文章／主体的関与 「読むこと」について、教材文の種類別に、主体的関与および文脈的理解について学びます。 12. 「書くこと」①主体的関与 13. 「書くこと」②文の種類 「書くこと」と国語力について学びます。 14. 「話すこと」①主体的関与 15. 「話すこと」②国語力 「話すこと」と国語力について学びます。 						
授業の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 小学校国語科の教育内容が理解できる。【知識・技能の育成】 2. 国語力について「基盤的言語力」「文脈的言語力」「主体的関与」の点から整理して考えることができる。【汎用的技能の育成】 3. 自身の話す・聞く・読む・書くなどの基本的能力向上のため、意欲的に取り組むことができる。【態度・志向性の育成】 						
授業時間外の学修	<p>授業時に予習教材を提示します。次の授業までに確認してください。(1時間程度) 授業後には、授業の要点を整理するとともに、「学習の記録」に自らが記した「問い」について、関連した図書・資料などを読み、自身の考えを深めてください。(30分程度)</p>						
課題に対する フィードバック	小テスト、レポート、最終試験は、評価後、返却し解説します。	評価方法	学習への意欲的な取り組み(学習の記録)30点 レポート 20点 最終試験 50点				
テキスト	『小学校学習指導要領解説 国語編』文部科学省						
参考書	『国語教育の新常識—これだけは教えた国語力』森山卓郎・達富洋二編著(2010)明治図書、(1,600円+税) その他必要に応じて図書、資料を紹介します。						
備考							